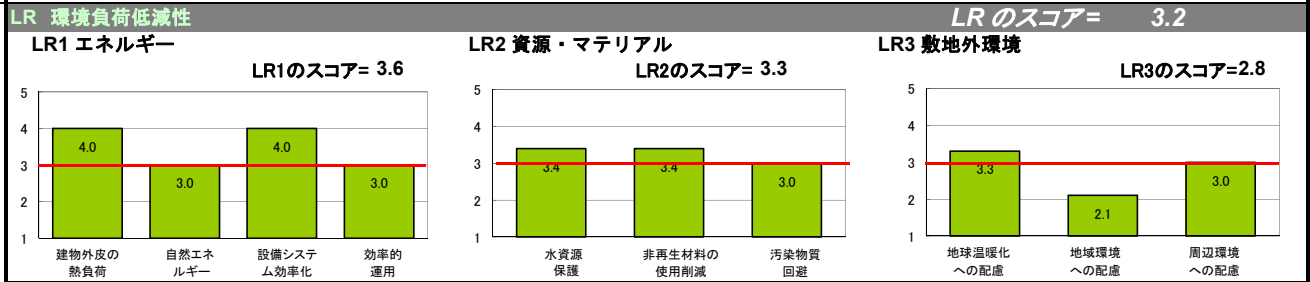
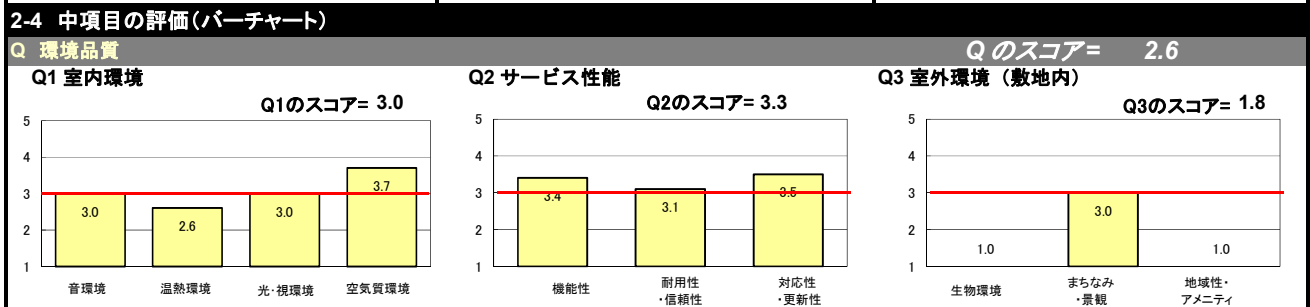
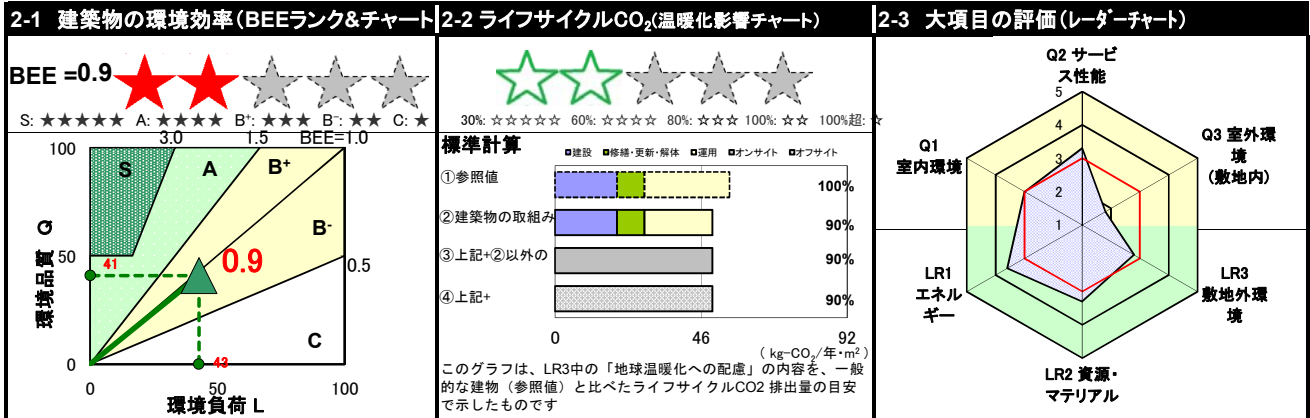


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三波工業北棟	階数	地上6F
建設地	横浜市金沢区福浦1-12-12	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	220 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,848 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年10月 竣工	評価の実施日	2017年3月21日
敷地面積	16,000 m <sup>2</sup>	作成者	伊藤
建築面積	1,508 m <sup>2</sup>	確認日	2015年3月31日
延床面積	8,925 m <sup>2</sup>	確認者	伊藤

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
総合 各々の部署のニーズにあわせた最適な品質、機能的な作業場、執務スペースを実現する。		
<b>Q1 室内環境</b> ・高断熱性能による熱負荷抑制	<b>Q2 サービス性能</b> ・快適な執務空間の実現 ・景観に配慮した執務空間の実現	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・周辺地域の自然と連続する植栽配置
<b>LR1 エネルギー</b> ・設備システムの高効率化	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・節水器具の採用による水資源保護	<b>LR3 敷地外環境</b> ・敷地内からの大気汚染物質・振動等の低減

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

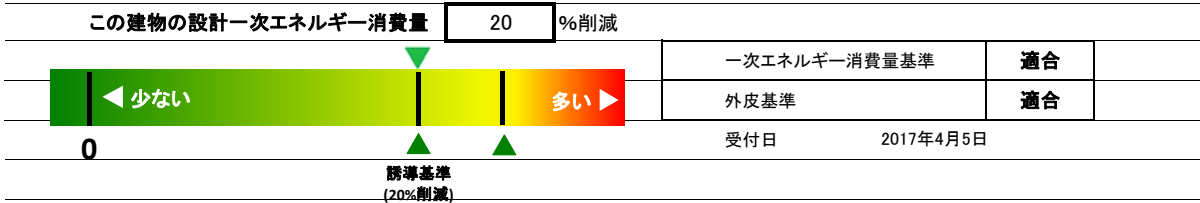


### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。 建物名称 **三波工業北棟建替工事**

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **3**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

① 高断熱性能による熱負荷抑制 (外壁:断熱サンドイッチパネルの採用)

① 高断熱性能による熱負荷抑制 (屋根:断熱材の採用)

③ 設備システムの高効率化 (BEIm=0.80)

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 **1**

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

①☆☆☆☆の採用によるシックハウスに配慮した内装材料の選定

①喫煙室を設置しない配慮をした計画

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

⑫快適な執務空間の実現 (事務室天井高3.0m確保)

⑫景観に配慮した執務空間の実現

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防災】 **3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯耐用年数のある内装材の採用 床:タイルカーペット20年、壁:EP塗装15年、天井:化粧石膏ボード30年

⑰節水器具の採用、配管の系統分け、受水槽2層式、受水槽に蛇口取付

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

⑲境界よりセットバックした配置によりヴォリュームの圧迫感軽減

⑲周辺敷地に配慮したファサード、色彩計画

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)
_____	
エネルギーマネジメントシステム導入	
_____	